



長野県における レジ袋削減のための協定

長野県クリーニング生活衛生同業組合と、長野県消費者団体連絡協議会と、長野県は、美しい信州を将来に引き継ぐため、県民一人ひとりが環境に配慮した行動を心がけ、ごみを出さない生活スタイルへの転換を図る第一歩として、レジ袋の削減を全県的に推進するために、「マイバッグ等持参率60%以上」を統一目標として掲げ、以下の事項について連携協力して取り組みます。

- 1 長野県クリーニング生活衛生同業組合は、統一目標達成のために、次の取組を行います。



レジ袋は申請方式によって必要な方だけにお渡しいたします。



エコバックの配布によりマイバックの保有率と環境への関心を高めます。



顧客と協力しレジ袋削減のために取組を進めます。

- 2 長野県消費者団体連絡協議会をはじめ、消費者団体は、統一目標達成のために、次の取組を率先して行うとともに、消費者に呼びかけます。



マイバッグやマイふろしきを持ち歩きます



取組を、家族へ、地域へ 広げます



レジ袋から、生活全般へ3Rを広げます

- 3 長野県は、統一目標達成のための県民運動として、「レジ袋削減県民スクラム運動」を展開するとともに、事業者及び消費者の取組を広報します。

- 4 長野県クリーニング生活衛生同業組合は、年1回、年度末に、マイバッグ等持参率及び取組状況を長野県へ報告するものとし、長野県はこれを公表します。

- 5 この協定は自由に参加し、脱退することができます。

- 6 この協定の有効期限は、平成23年(2011年)4月1日から平成26年(2014年)3月31日までとします。

平成23年4月1日

長野県クリーニング生活衛生同業組合 理事長

加藤 文入

長野県消費者団体連絡協議会 会長

鶴岡 照喜

長野県知事

阿部 守一